

DDSの次世代指紋認証テクノロジー『ハイブリッド指紋認証』にも対応

ハイブリッド指紋認証方式では、DDS独自の周波数解析法を用いた指紋認証アルゴリズムとマニューシャルアルゴリズムの2種類の指紋認証アルゴリズムを同時に使用し、複合的なハイブリッド特徴量により登録・照合します。これにより2つのアルゴリズムの優位性を兼ね備えた高性能な指紋認証性能を実現します。



ハイブリッド指紋認証方式では2つのアルゴリズムの長所を融合

周波数解析法 (DDS社独自方式)	マニューシャ法 (一般的な方式)
<p>指紋模様パターンをスライスした箇所を、波形として特徴情報をとらえる。</p> <p>〈長所〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 登録拒否がなく、すべての人が利用可能 ● 指紋模様の特徴情報の作成が早い 	<p>指紋模様の盛り上がった部分の端点や分岐点の位置関係の特徴情報としてとらえる。</p> <p>〈長所〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 粗い入力(指回転や先端のみ入力)でも認証しやすい

特許番号 (米国) 7,079,672 7,310,433 8,369,583

特許番号 (日本) 4,221,220 4,730,502 4,897,470

必要システム

EVE MA Server 環境		備考
ハードウェア	<ul style="list-style-type: none"> ● CPU 3GHz以上を推奨 ● HDD プログラム30MB+データサイズ※1 ● メモリ容量 2GB以上を推奨 ● LAN 100BASE-TX以上推奨 	※1 データサイズはユーザ数・運用方法により異なります。
オペレーティングシステム	Windows Server 2008 Standard/Enterprise Edition SP2 (x86/x64) Windows Server 2008 R2 Standard/Enterprise Edition SP1 (x64) Windows Server 2012 Standard Edition (x64) Windows Server 2012 R2 Standard Edition Windows Server 2016 Standard (x64) 上記の日本語版	インストールには管理者権限が必要です。
EVE MA Client 環境		
ハードウェア	<ul style="list-style-type: none"> ● CPU 2GHz以上を推奨 ● HDD プログラム150MB ● メモリ容量 1GB以上を推奨 ● LAN 100BASE-TX以上推奨 ● USB 1ポート以上 	
オペレーティングシステム	Windows 7 Professional/Enterprise/Ultimate Edition SP1 (x86/x64)※2 Windows 8.1 Pro/Enterprise Edition (x86/x64)※2 Windows 10 Pro/Enterprise Edition (x86/x64)※2 Windows Server 2012 R2 Standard Edition (x64)※2 Windows Server 2016 Standard (x64) 上記の日本語版	※2 認証プラグイン毎に、オペレーティングシステム、および32bit(x86)、64bit(x64)の対応状況は異なります。

改正個人情報保護法に対応

「個人情報保護法」の改正により、個人情報保有件数の定義が撤廃され、実質すべての事業者が法規制の対象となります。また、指紋や顔認証データなどが個人情報として明確に定義されました。EVE MAは、強化された法規制に基づくガイドラインの分類・機能に準拠した製品です。

分類	機能
個人データの管理に関する義務	生体特徴情報(個人識別符号)の書き出し制御
	個人情報となる認証情報の復元および二次利用不可
	生体特徴情報の削除
個人情報の取得に関する義務	生体特徴情報登録時の利用目的の通知および確認
確認・記録義務	上記利用目的通知と本人同意確認および、その記録

※記載の内容は、予告なく変更する場合があります。※記載の社名、および製品名は、各社の商標または登録商標です。※記載の内容は2017年8月のものです。



株式会社ディー・ディー・エス

本社：〒460-0002 名古屋市中区丸の内三丁目6番41号 DDSビル7F

TEL：052-955-6600(代表) FAX：052-955-6610

東京支社：〒103-0028 東京都中央区八重洲一丁目8番5号 新橋町ビル別館第二

TEL：03-3272-7900(代表) FAX：03-3272-7901

201708 D 131682

多要素認証統合プラットフォーム



Multi Authentication
EVE MA

指紋認証をはじめ、ICカードなど企業で
利用されるあらゆる認証デバイスの
統合的な運用管理を実現

Windows ログオンやアプリケーション認証の、ID/パスワードを
多要素認証に置き換え、利便性、セキュリティを向上します。

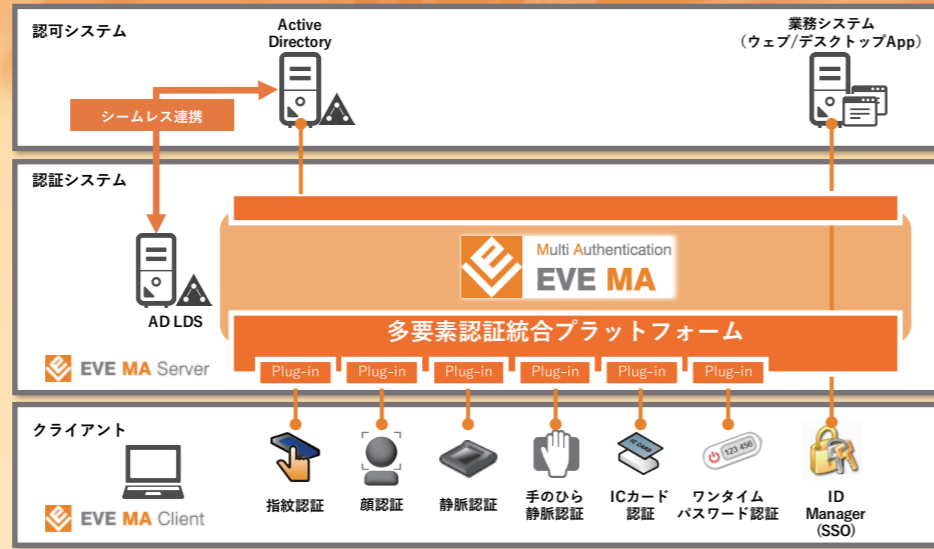
- ・ ID 管理の運用コスト、データベースの導入コストを削減
- ・ 指紋認証、静脈認証、顔認証、ICカード認証、OTP 認証など対応
- ・ WEB サイトや業務アプリケーションのパスワードを廃止
- ・ 複数の認証要素を組み合わせ、セキュリティをアップ
- ・ Active Directory をベースとして高信頼で低コストな運用



EVE MA で煩雑なパスワード管理から解放。 AD と連携した高い柔軟性。ニーズにあったセキュリティを実現。

EVE MA の特徴

EVE MA は拡張性が高く、必要に応じた規模から始められるプラグインアーキテクチャです。エンタープライズシステムにおいて自在な認証設定を可能にします。指紋認証、IC カード認証、パスワード認証など様々な方式による認証を、Windows ログオンから Web サイトの認証など、幅広いシステムに適用可能です。

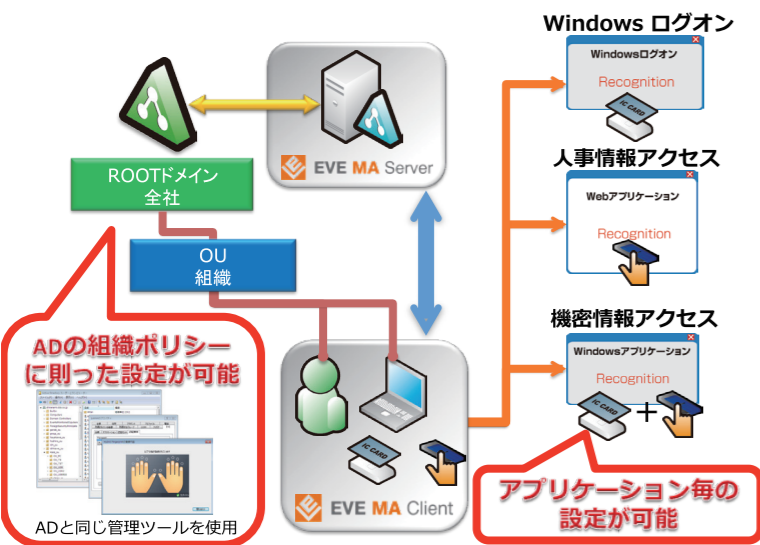


Active Directory とのシームレスな連携

ユーザー管理を容易に実現
EVE MA の管理は「Active Directory ユーザーとコンピュータ」を利用します。使いたれたツールでユーザー管理が可能です。

信頼性の高い DB (AD LDS) が無償で利用可能
Windows 標準の AD LDS を採用することにより、無償で信頼性の高い DB が利用できます。Active Directory と同様の DB 冗長化が低コストで実現可能です。

部門に応じた柔軟な設定が可能
社内のセキュリティ要件は部門によって異なることがほとんどです。Active Directory 上の OU (組織) やグループを活用して、セキュリティを強化したい部門は生体認証、それ以外の部門は IC カードを採用といった、柔軟な設定が可能です。



セキュリティの強化

パスワード管理からの解放
複雑なパスワード入力、定期的なパスワード変更が不要になります。パスワードは管理負荷が高い反面、セキュリティの維持が困難です。指紋認証や IC カード認証を採用することにより、パスワード管理の問題から解放されます。

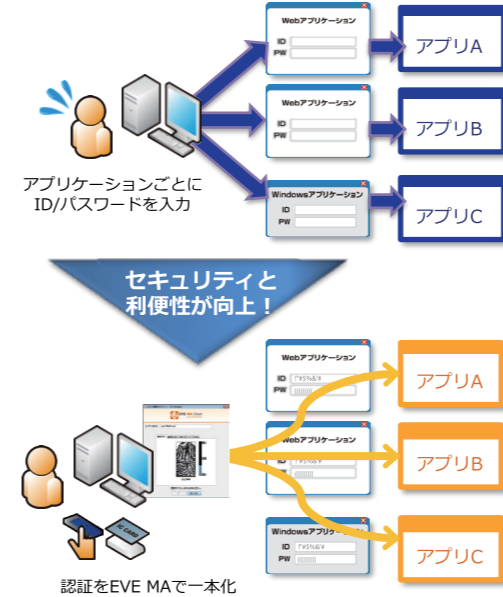
既存資産の活用
複数の認証要素をサポートしている EVE MA では社員証や 入退室の IC カードなども利用できます。

なりすましの防止
パスワード認証には、なりすましのリスクがあります。EVE MA は、指紋、静脈などの生体認証によって、なりすましを防止します。重要な情報にアクセスする部門、外部社員アクセスが必要な部門など、なりすましリスクを伴うシーンには「確実な」本人認証を提供します。

AND 認証によりセキュリティ強化
指紋と IC カード、OTP トークンとパスワードなど、複数の認証を要求する「AND 認証」に対応しています。必要に応じて認証要素を組み合わせ、より高いセキュリティを構築できます。

認証を統合し利便性を向上

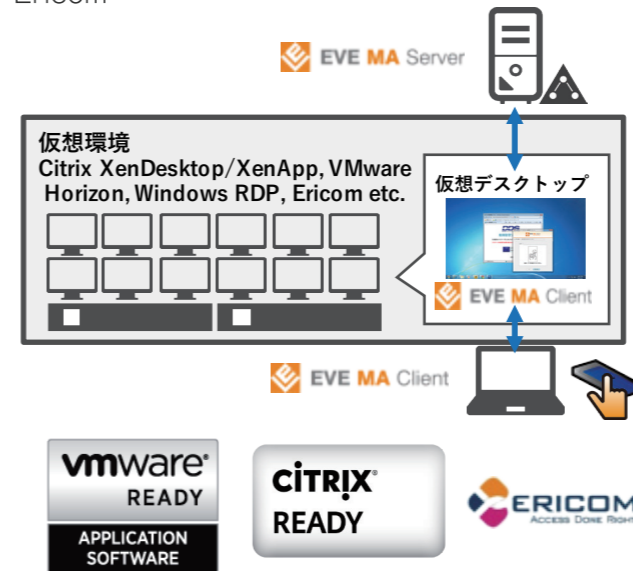
企業では、Windows ログオン、Web サイトの認証、業務システムのログオンなど、あらゆる場面でパスワードが求められます。ID Manager 機能を利用すると、従来は別々に管理していたパスワードを、EVE MA の認証システムに一本化できるため、スマート且つ安全な運用が可能になります。また、セキュリティを統合的に一元管理することが可能です。



仮想環境への対応

EVE MA は多くの企業で急速に導入が進んでいる仮想環境に対応しています。仮想環境に接続した状態で多要素認証の利用も可能です。

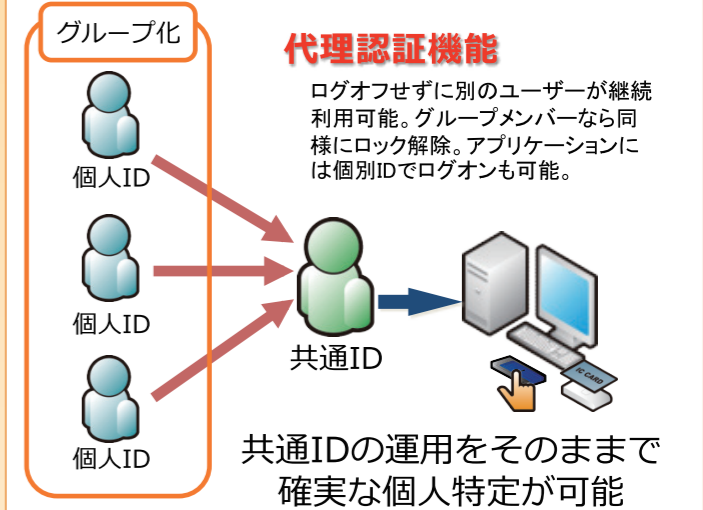
- VMware
- VMware Horizon
- Citrix XenApp
- Citrix XenDesktop
- Microsoft RDP
- Ericom



共通 ID への対応

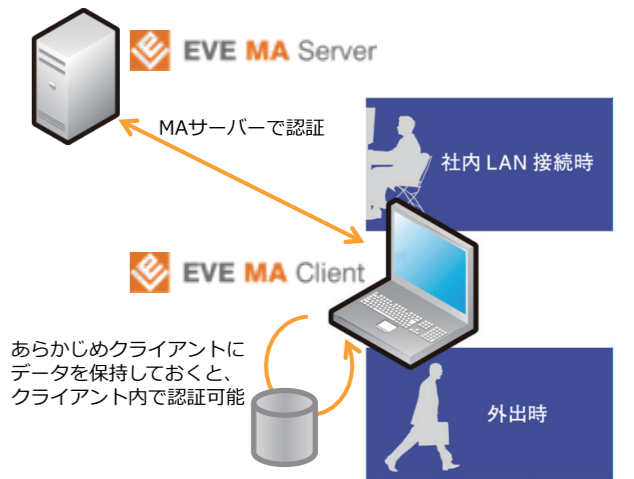
共通 ID のセキュリティ
窓口端末などの共通 ID を利用するシーンでは、個人 ID と共通 ID を紐づける、代理認証機能が有効です。普段と同じ個人 ID の認証操作で、共通 ID としてログオンできます。

個人 ID の特定
管理者は共通 ID としてログオンした「個人」を特定できるため、セキュリティが確保できます。



モバイル端末の認証

EVE MA では、ノート PC の社外持ち出し時の認証に対応しています。社内 LAN から切断された環境下でも、セキュリティを確保できます。



ログの収集と確認でセキュリティ管理

ログビューアーを利用して、アクセス時のログの詳細 (日時、ユーザー、コンピューター、認証要素、認証結果など) を閲覧することができます。取得したログを CSV に出力・保存することも可能です。